

下記の件について、一般競争入札を行うので、静岡県財務規則（昭和39年静岡県規則第13号）第34条の規定に基づき公告する。

令和6年7月2日

静岡県知事 鈴木 康 友

1 入札執行者

清水警察署長 鈴木 正勝

2 入札に付する事項

(1) 入札番号

第606号

(2) 業務名

令和6年度 清水警察署静岡市清水区蒲原地内敷地測量等業務委託

(3) 業務場所

静岡市清水区蒲原地内

(4) 業務概要

敷地測量及び分筆業務

(5) 業務期間

令和6年7月29日から令和6年9月30日まで

3 競争入札参加資格

(1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。

(2) 静岡県の建設関連業務委託に係る競争入札参加資格における認定業務「測量」の競争入札参加資格を有する者又は新たに競争入札参加資格審査を受けて参加資格を認められた者であること。

(3) 入札参加資格確認申請書及び入札参加資格確認資料の提出期限の日から開札の時までの期間に、静岡県工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱に基づく入札参加停止を受けていないこと。

(4) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者（更生手続開始の決定を受けている者を除く。）又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（再生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと。

(5) 静岡市内又は富士市内に業務を履行できる本社又は営業所等を有すること。

(6) 平成31年4月1日以後に、国又は地方公共団体が発注した静岡県内における用地測量業務の実績（入札参加資格申請時までに完了しているもの）を有すること。

(7) 以下の基準を全て満たす技術者を当該業務に配置することができること。

ア 上記(6)の業務と同種の業務の経験を有する者

イ 測量法第48条に規定する測量士の資格を有する者

ウ 入札執行日以前に3か月以上の雇用関係があること

(8) 次のアからキのいずれにも該当しないこと。

ア 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「法」という。）第2条第2号に該当する団体（以下「暴力団」という。）

- イ 個人又は法人の代表者が暴力団員等（法第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者をいう。以下同じ。）である者
- ウ 法人の役員等（法人の役員又はその支店若しくは営業所を代表する者で役員以外の者をいう。）が暴力団員等である者
- エ 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員等を利用している者
- オ 暴力団若しくは暴力団員等に対して、資金等提供若しくは便宜供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し又は関与している者
- カ 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有している者
- キ 相手方が暴力団又は暴力団員等であることを知りながら、下請契約、資材又は原材料の購入契約その他の契約を締結している者

#### 4 入札説明書等の配布

(1) 配布期間

公告の日から令和6年7月11日（木）まで（土曜日及び日曜日を除く。）の午前9時から午後5時まで

(2) 配布場所

〒424-0014 静岡県清水区天王南1-35

清水警察署会計課

電話 054-366-0110 内線231

(3) 配布方法

上記(2)の場所において無料で直接配布する。

#### 5 入札参加資格確認申請書等の提出

本入札に参加を希望する者は、次により、申請書等を提出すること。

(1) 提出期間

公告の日から令和6年7月11日（木）まで（土曜日及び日曜日を除く。）の午前9時から午後5時まで

(2) 提出書類

入札参加資格確認申請書、競争入札資格審査結果通知書の写し及び3(6)で記した契約書の写し等

(3) 提出場所

4(2)に同じ。

#### 6 入札手続等

(1) 入札執行日時

令和6年7月23日（火） 午前10時00分

(2) 入札執行場所

〒424-0014 静岡県清水区天王南1-35

清水警察署5階 講堂

(3) 入札方法

郵送又は電送による入札は、認めない。

(4) 入札執行日の持参書類  
入札書及び入札参加資格確認通知書

(5) 入札保証金及び契約保証金  
免除

(6) 入札の無効

本公告に示した入札に参加する者に必要な資格のない者の行った入札、入札参加資格確認申請書若しくは入札参加資格確認資料に虚偽の記載をした者が行った入札又は建設工事等競争契約入札心得において示された条件等に違反した入札は、無効とする。

(7) 落札者の決定方法

予定価格の範囲内で最低の価格（最低制限価格以上の価格）をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

(8) 契約書作成の要否  
要

## 7 その他

(1) 契約手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 照会窓口は、清水警察署会計課（電話番号 054-366-0110 内線231）とする。

(3) 詳細は、入札説明書による。

(4) 県と公契約を締結するに当たり、労働関係法令を遵守する旨等を記載した誓約書（定型様式）を提出すること。

(5) 公契約に基づく業務の一部を他の者に行わせ、又は当該業務に派遣労働者を関わらせようとするときは、全ての下請負者から労働関係法令を遵守する旨等を記載した誓約書（定型様式）を提出させ、その写しを契約担当者に提出すること。

(6) 最低制限価格設定の有無

有り（制度については、「静岡県建設関連業務委託に係る最低制限価格制度要領」及び「運用」によるので県公式ホームページ等を参照すること）